



北海道キャンプ協会 かわら版

2012. 3. 25

北海道キャンプ協会 発行

TEL. 0134 (52) 3240

3月も終わりに近づき、新年度を迎えようとしておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

有志により任意団体として設立された北海道キャンプ協会も今年で20周年を迎えることとなり、今年はこれまでの活動を振り返りつつ、皆様と一緒にこれからの協会の未来を考える年にしたいと考えています。10月27日（土）には北海道キャンプ協会設立20周年記念式典や祝賀会、28日（日）には旭山動物園へのオプションツアーや記念BUC事業を開催する予定です。現在、理事会のメンバーを中心に、記念式典や記念講演会、祝賀会等の準備を進めているところですが、会員の皆様にもご協力いただきながら準備を進めていきたいと考えています。ご協力いただける方は、北海道キャンプ協会事務局（TEL：0134-52-3240）、または20周年事業実行委員長（秋葉聡志：akiba@hokkaido-ymca.or.jp）までご連絡ください。皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

また、新年度の主催事業第1弾は、5月25日～27日に「キャンプインストラクター養成講習会」を予定しています（詳細は裏面をご覧ください）。お知り合いに参加希望の方がおられましたら、ぜひご紹介ください。

道内におけるキャンプ活動の活性化を目指し、今年も精力的に事業を展開していきたいと考えていますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

.....
BUC（ブラッシュアップ&コミュニケーション）事業

事業報告

○冬のアクティビティを学ぶ

○プロジェクト・ワイルド（本編・水辺編）エデュケーター養成講習会

主催：北海道キャンプ協会

さる2月5日（日）、「北海道ならではの冬のアクティビティを学ぶ」をテーマに、小樽からまつ公園運動場（小樽市）で「冬のアクティビティを学ぶ」と「プロジェクト・ワイルド（本編・水辺編）エデュケーター養成講習会」の2つのBUC事業を開催し、14名の方々にご参加いただきました。

プログラムの流れとしては、挨拶の後、アイスブレイクを兼ねて、冬にできるプロジェクト・ワイルドのアクティビティを参加者全員に体験してもらいました。プロジェクト・ワイルドとは、「自然を大切に」と理解するだけではなく、自然や環境のために行動できる人を育成することに取り組んだ生き物を題材とした環境教育プログラムのことです。アイスブレイクの後には、参加者の希望に応じて、「イグルーづくり体験」や「プロジェクト・ワイルド講習会」に分かれて活動を行いました。

「イグルーづくり体験」では、2つの班に分かれて活動を行いました。まず、イグルー（イヌイット族が雪のブロックを積み上げたドーム型の家）やかまくら、雪洞といった雪を使った住居の特徴や違いについて説明した後、午前中は掘り込み作業を行い、午後からは雪のブロックの切り出しや運搬、積み上げ、仕上げといった作業を行いました。雪のブロックの切り出しでは大きさや形の見極めが難しく、雪のブロックの運搬は思っていた以上にハードな活動になりました。

「プロジェクト・ワイルド講習会」では、プロジェクト・ワイルドの歴史や意義について講習を行った後、参加者同士で冬にできるアクティビティの指導を実際に行ってもらい、指導のコツについても学んでもらいました。

それぞれの講習が終わった後は、参加者全員で今後の北海道キャンプ協会ではほしいことや10月に開催する20周年事業の内容について意見交換を行い、会員同士の交流を深めてもらいました。今回、参加者は20代の方が多く、20周年事業について積極的な意見が出されただけではなく、実際に企画や運営に携わりたいといった声も多く聞かれました。

今回のBUC事業では、多くの方に参加していただける新たな工夫として、このような2つのプログラムの同時展開を試みました。今後も会員の皆様のニーズに応じたBUC事業を北海道の各地で展開できればと思っています。



事業担当者：工藤正司、二杉寿志

お知らせ①

北海道キャンプ協会20周年事業について

冒頭でもご報告しましたとおり、現在、理事会のメンバーを中心に実行委員会を組織し、記念式典や記念講演会、祝賀会等の準備を進めています。まだ、企画の段階ではありますが、現時点での予定についてお知らせします。ご意見などございましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。

1. 記念事業のねらい

- (1) 20年の歩みを振り返り、関係者に感謝の意を表す機会とする。
- (2) 北海道キャンプ協会会員に対するサービス、協会活動の今後への期待を持ってもらう機会とする。
- (3) 北海道キャンプ協会の存在を広く一般にアピールする機会とする。

2. 20周年記念に関わる実施事業（予定）

- (1) 記念式典・祝賀会（10月27日）
- (2) 記念講演会（10月27日）
- (3) 記念誌の発行（10月）
- (4) 記念品の作成（10月）
- (5) 記念プログラム（BUC）の実施（年4～5回）
- (6) 助成事業の募集（詳細は下記をご覧ください）

3. 記念式典・祝賀会等のスケジュール（予定）

- 【1日目】10月27日（土）
13:00 記念式典（エルプラザ）
14:00 記念講演会（旭山動物園園長 坂東元 氏）
※一般公開を予定
18:00 祝賀会（札幌市立青少年山の家）
【2日目】10月28日（日）
道外参加者向け：旭山動物園見学ツアー
道内会員向け：記念BUC事業（内容未定）

4. 実行委員会（平成24年3月時点）

実行委員長：秋葉聡志
記念プログラム・助成事業担当：工藤正司、二杉寿志
式典・祝賀会等担当：秋葉聡志、大川泰尚、齊藤隆仁
記念誌等担当：粥川道子、小野俊英、青木康太郎
記念品担当：相馬宏哉
事務局：安原政志、岩崎栄知子

皆様のご意見、ご要望はお気軽に…

北海道キャンプ協会

担当/安原・岩崎

〒047-0155 小樽市望洋台 2-14-1 望洋グレンツ（特）自然教育促進会内

TEL. 0134 (52) 3240 FAX. 0134 (51) 5667

E-mail: office@hokkaidocamp.com

お知らせ②

20周年記念「助成事業」について

北海道キャンプ協会では20周年を記念し、会員の皆様が催されているキャンプに対し、下記のとおり助成を行うことといたしました。

応募方法等の詳細につきましては、5月上旬（予定）にホームページでお知らせしますので、そちらをご覧ください。

記

1. 助成対象：本協会会員が主催するキャンプ
2. 助成額：1事業につき5万円まで
計20万円（4事業程度）
3. 募集開始：平成24年5月上旬（予定）
4. 応募方法：応募書類をホームページからダウンロードし、必要事項（事業計画、予算等）を記入してメールで提出
5. 備考：・募集開始以後に実施するキャンプが対象となります。
・営利目的、他の団体から助成を受けているキャンプは対象外です。
・一個人、または一団体が複数の事業を応募することはできません。

お知らせ③

2012 キャンプインストラクター養成講習会

今年も本協会主催で、「キャンプインストラクター養成講習会」を下記のとおり開催いたします。

お知り合いに参加希望の方がおられましたら、ぜひご紹介くださいますようよろしくお願いいたします。

記

1. 日時 平成24年5月25日（金）19時頃
～27日（日）16時頃
2. 会場 札幌市滝野自然学園
札幌市南区滝野 106 番地
Tel: 011-591-8780
3. 対象 18歳以上でキャンプや自然体験活動に興味、関心のある方
4. 参加費 13,500円
※終了後、登録費15,000円が別途必要になります。
5. 申込み 参加申込書に必要事項を記入し、FAXまたはメールにて申し込み
※詳細はホームページの「募集要項」をご覧ください。
6. 担当 北海道キャンプ協会事務局
TEL 0134-52-3240